

平成24年度茨城県  
統計功労者表彰

1月23日(水)に県庁で開催された統計功労者表彰式において、各種統計調査にご尽力いただいた次の方々を表彰されました。おめでとうございます。



茨城県統計協会総裁表彰  
いのつかみつひこ猪塚光彦さん  
(板戸井)



茨城県知事表彰  
すずきさぶろう鈴木三郎さん  
(本町)

募 集

常総線に関するご意見

沿線市町村などで構成する常総線活性化支援協議会では、今後の取り組みに向けて、皆さんからの意見を募集しています。ぜひご協力ください。

▼回答方法 市役所ロビー、中央図書館、中央・郷州・高野・北守谷の各公民館、文化会館、保健センターに設置した用紙に記入の上、

回収箱へ入れる、または市ホームページ「注目情報」から回答▼回答期限 3月15日(金)まで

▼問合せ 市役所企画課 内線333

エリさんのカナダ料理教室

国際交流員のヨークさんがカナダ人の友達エリさんと一緒に料理教室を開きます。一緒においしいカナダ料理を作ってみましょう!

▼日時 3月28日(木)午前10時〜午後1時▼会場 北守谷公民館▼対象 市内在住・在勤の方20人※超過の場合抽選▼費用 800円

▼申込・問合先 市役所市民協働推進課 協働推進G内線132

駅からウォーク

爽やかな春の息吹に誘われて、早春ウォーキングしませんか。工場見学の後、ビールの試飲ができます。

▼日時 3月16日(土)▼集合 常総線ゆめみ野駅▼時間 午前9時〜11時▼募集人員 先着300人▼参加費 無

料※会場までの交通費・飲食代は各自負担▼行程 ゆめみ野駅↓西林寺↓けやき台公園↓アサヒビール茨城工場↓守谷駅(約11km)

▼申込・問合先 関東鉄道(株)鉄道部業務課 029・822・3718

http://www.kantetsu.co.jp/

救命講習会(AED含む)

守谷消防署では、救命講習会を開催します。傷病者が発生したとき、大切な命を救えるのは、そばに居合わせたあなたです。

救急車が現場に到着するまでに、適切な応急救手当を施すことで、救命率が向上します。ぜひ、ご参加ください。

▼日時 3月17日(日)午前9時〜正午※午前8時45分受付開始▼定員 先着25人

▼対象 中学生以上の方

▼内容 心肺蘇生法・AED(自動体外式除細動器)等※軽い運動ができる服装で参加▼受講料 無料▼申込方法 守谷消防署窓口へ直接または電話で申し込む

▼会場・申込・問合先 守谷消防署 046・0119

取手市医師会健康教室

緑内障について

眼科に定期的に通院している患者の病気として多いのが緑内障、白内障、糖尿病網膜症です。今回は緑内障についてです。

緑内障とは視神経が萎縮し視野がかけてくる病気で、緑内障はさまざまな原因でなりませんが、日本人に多い緑内障は眼圧(眼内圧のこと)が正常範囲内である正常眼圧緑内障とよばれる緑内障です。日本人の正常眼圧緑内障の有病率は3・6%です。30人に1人の割合ということになり、すので非常に高いということになります。

まず大切なことは、緑内障患者を早期に見つけることです。このためには人間ドックなどの検診で眼底検査、眼圧検査を受けることです。40歳以上の人は受けた方がよいと思われます。

緑内障と診断された人は眼圧が正常範囲の正常眼圧緑内障であっても眼圧を下

げる治療をします。点眼薬による眼圧下降治療が中心となります。1種類の点眼薬で十分な眼圧下降効果があればよいですが2種類、3種類と点眼しなければならぬ場合もあります。

毎日欠かさずにきちんと点眼することが非常に大切なことです。緑内障の点眼薬を指示どおりにできないほど病気が悪化しやすいことが明らかになっています。

点眼をきちんと行うにはまず緑内障を理解することが必要です。一度痛んだ視神経は再生することはないですし、点眼治療等で眼圧下降しても緑内障は原則的に進行性の視神経障害であることを理解していなければなりません。また進行度合いが中期までは無自覚なことが多いことも知らなければなりません。

緑内障は慢性性の病気で一生付き合っていくかなければならない病気ですが点眼治療などでほとんどの人が目の不自由を感じることなく受けられます。

ぜひ検診を受けてください。